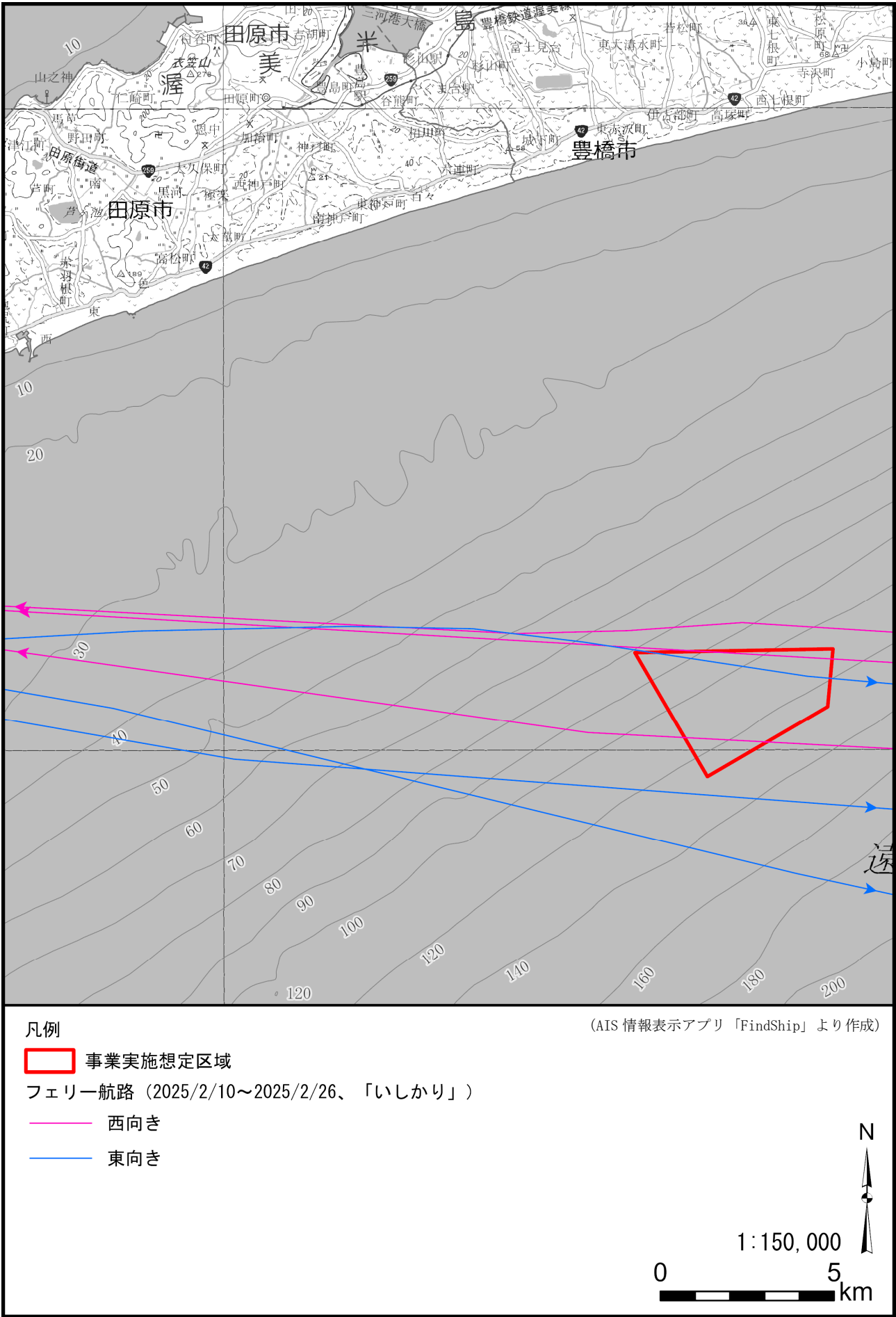


前回審査会（令和 7 年 2 月 4 日）における指摘事項及び事業者の見解

番号	指 摘 事 項	事業者の見解
事業計画		
1	現時点で名古屋-仙台間のフェリーのルートは把握しているのか。この海域の情報はあまりないということだが、風力発電機の設置予定地とフェリーの航路が近ければ何か情報があるかもしれないと思った。（橋本委員）	名古屋-仙台間のフェリーを運航している太平洋フェリー（株）へ以下を確認しました。 ○事業実施想定区域と太平洋フェリーが運航するルートとの位置関係は、別添図 1 のとおりでした。 ○フェリー船上からの調査実績（鳥類など）は、ありませんでした。
生態系		
2	生態系への影響について、実際に稼働しているところで、どのような問題が生じているか、わかれば教えてください。（渡邊委員）	国内における洋上風力発電所（別表 2）の事例について、「科学技術情報発信・流通総合システム（J-STAGE）」（国立研究開発法人科学技術振興機構ウェブサイト、2025 年 3 月閲覧）での検索による文献調査及び関係自治体への聴き取り等調査しましたが、生態系の問題が生じているという情報は確認できませんでした。
景観		
3	他の洋上風力発電事業で、景観の問題として何かトラブルが起きているということはあるのか。（渡邊委員）	国内における洋上風力発電所（別表 2）の事例について、関係自治体への聴き取り等調査しましたが、景観の問題が生じているという情報は確認できませんでした。

別添図1 太平洋フェリー（名古屋-仙台）航路



別表2 国内における洋上風力発電所

名称 ^{注1}	形式	基数 ^{注1}	総出力 ^{注1}	運転開始年 ^{注1}
サミットウインドパワー酒田発電所	着床式	8 基	16.0MW	2004 年
せたな町洋上風力発電所	着床式	2 基	1.2MW	2004 年
ウインド・パワーかみす第一洋上風力発電所	着床式	7 基	14.0MW	2010 年
着床式洋上風力発電設備（千葉県銚子沖）	着床式	1 基	2.4MW	2013 年
ウインド・パワーかみす第二洋上風力発電所	着床式	8 基	16.0MW	2013 年
着床式洋上風力発電設備（福岡県北九州市沖）	着床式	1 基	2.0MW	2013 年
浮体式洋上風力発電設備（ふくしま未来）	浮体式	1 基	2.0MW	2013 年
ユーラス秋田港ウインドファーム	着床式	1 基 ^{注2}	3.0MW ^{注2}	2015 年
浮体式洋上風力発電設備（ふくしま新風）	浮体式	1 基	7.0MW	2015 年
崎山沖 2 MW 浮体式洋上風力発電所	浮体式	1 基	2.0MW	2016 年
浮体式洋上風力発電設備（ふくしま浜風）	浮体式	1 基	5.0MW	2017 年
浮体式洋上風力発電設備（ひびき）	浮体式	1 基	3.0MW	2019 年
能代港洋上風力発電所	着床式	20 基	84.0MW	2022 年
秋田港洋上風力発電所	着床式	13 基	54.6MW	2023 年
入善洋上風力発電所	着床式	3 基	7.5MW	2023 年
石狩湾新港洋上風力発電所	着床式	14 基	112MW	2024 年

注1：運転開始時点の情報に基づき整理した。

注2：全6基中1基が洋上、5基が陸上に位置する。